

The 2 Chome Times 2023年 1月号

NO1のプレミアムストリートをめざして

NO296号

2023年・1月・25日



発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス 1月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★日本赤十字血液センターさんが子供さん達に大きなプレゼント

今年の「夢・未来号」は無事に1月7日、8日で例年の様に市内の児童養護施設の小学校6年生と、コロナ禍で参加することが出来なかった現在中学生になられた数人の子供さんと合わせて38名、加えてボランティアなど総勢78名で沖縄研修旅行が催行され、無事に帰って来られました。この「夢・未来号」プロジェクトにはもちろん多額の資金が必要で、行政からの援助は一切受けずに、企業や個人様から拠出された浄財で全てを賄っています。今回、



日本赤十字社様からセンター街2丁目振興組合に頂いている広告料を2丁目振興組合がこの「夢・未来号」に使って頂けるようにと「神戸三宮ひと街創り協議会」にその全額を寄付させて頂くことになりました。日頃より街全体で献血活動を支援させて頂いておりますが、多くの児童施設の子供さん達に引き続き「夢と希望」を与える活動を続けていく為にも、私達はこれからも献血活動への御協力に力を注いで行かなければならないと感じた次第です。日本赤十字社様には心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



★新年会は大成功でした

1月10日(火)にサンセンタープラザ西館で新しい形での新年会が開かれました。理事会でどういった



形での新年会にしようかを考え、飲み物や食料なども皆さんで考え、手配したものです。例年ですと限られた方々での会食でしたが、今年は立食形式ですし、2丁目と繋がりのある多くの関係者の方々が会場にお越しになり、その中には井戸前兵庫県知事や岡口前神戸副市長もお越し頂き、神戸に避難されているウクライナの方々も多く参加されました。会は大盛り上がりで、印象的だったのはウクライナの方々の表情がとてもリラックスして見えたことです。ウクライナの方々の為に尽力されている守屋神戸市議員も「この様にフランクな形の会食はウクライナの方々にとっても初めてで、大変楽しんでもらえたようです」と挨拶されていました。会が終了し、片付けが始まりましたが、何名かのウクライナの方々もお手伝いをして下さり、皆さんが輪の中に溶け込んでいたのを実感しました。来年はウクライ侵攻が終結し、良い意味で私達だけの新年会になれば嬉しいですね。



★鏡開きを行いました ぜんざいで御もてなし

1月16日(月)に2丁目の事務所でお正月用に用意していたお餅を鏡開きの後におぜんざいとしてご用意し、街の皆様や、2丁目の関係者や取引先の方々と美味しく頂きました。今回のおぜんざいのおもてなしには小豆のご用意と調理などもして頂いた特別養護老人ホーム、オリンピア様の全面的な御協力があり、深く感謝申し上げます。お餅は昔から「晴れの食」とされていて「福の源」とされる神聖な食べ物です。今回、おぜんざいを食べて頂いた方々にとびっきりの良い出来事が今年に起こることを願っております。今年は食べそこなった方々も是非、来年にはこの縁起の良いおぜんざいを食して新年のスタートにして下さい。



★28回目の震災記念日

阪神淡路大震災から28年となりました。例年通り生田筋のアートスクエアに献花台を設け、センター街3丁目安藤理事長のご挨拶の後、通行人の方々も含めて多くの方々の献花が行われました。だんだんと震災を経験していない世代が増えてきてはいますが、忘れてはいけない体験を次世代に伝えていく事がいかに重要であるのかを再認識させられる1月17日でした。

★ウクライナの方々へ浄財が手渡されました

1月14日(土)に街創り協議会とファーストの集まりがあり、第2次大戦中にユダヤの避難民に命のビザを発給した当時の宮崎出身の外交官である「根井三郎」氏の勉強会がありました。当時ウラジオストクの日本総領事館総領事代理であった根井三郎氏は世界的にも有名な杉原千畝氏が発給したビザを持ったユダヤ人難民達を、政府の指令に「面白からず」と異を唱え、独断で日本(福井県敦賀港)行きの船へ乗せた偉人です。現在のウクライナ避難民の方々とは時代も背景も異なっていますが、戦火を逃れてきているのは共通しています。この勉強会で、街衆が協力させて頂いた募金活動で集められた120万円がウクライナ避難民の方々へ手渡されました。私達はビザを発給するものではありませんが、事実、今までにお渡しさせて頂いた支援金の一部が既に3名の方々のウクライナへの帰国費用に充てられました。悲しいことに今後もウクライナ侵攻が続くようですが、三宮の街衆として2月の23・24・25日に募金活動が予定されています。皆様にご迷惑もお掛けするとは思いますが、何卒ご理解の上、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



★編集後記

明けましておめでとうございます。今年は十二支でいえば卯年で、十二支十干(じゅうにしじっかん)でいえば「癸卯(みずのと)」です。難しい説明は省くとして、干支の4番目である「卯」は木が天に向かって伸びる樹木のごとく「成長」を表し、「癸(みずのと、き)」は十干の最後、10番目ですが、柔軟で大らかで雨水など「静かに潤いを与える水」を表すのだそうです。つまり、癸の「水」は卯の「木」を育てることになり、大変良い関係になるのだそうです。ここ何年かはコロナ禍で世界中が困難な状況になり、加えてロシアによるウクライナ侵攻で暗くなりがちですが、その中でも人々は模索し、水が木を潤し成長していく様に、新しい発想を活かした革新的な産業が生まれていくものなのだと信じています。神戸や三宮もその流れの中に必ず存在していくことにより成長し、ますます素敵で憩いのある街に進化していけるはず。皆様の想いを一つにして頑張ってください。今年もお付き合いの程、宜しくお願い申し上げます。



美しい街 共に歩む ビルメンテナンス
つるかめ管財株式会社 078-371-3589

